

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

H I Y A K U

第 352 号



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2016年3月1日

●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

若き日に汝の体躯を養え

若き日に汝の智能を磨け

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

Cultivate your thoughts in your early days

Nurture your body in your early days

Develop your intellect in your early days

Aim your hopes towards the stars in your early days

卒業おめでとう!!

TOP*NEWS

高校・中等部第3学年 総長賞・総代・各賞受賞者決まる

高
校

東海大学総長賞
4組 大谷洸貴



卒業生総代
4組 斎藤 楓



東海大学生徒会功労賞
9組 藤井宗史



優等賞
8組 橋本一輝



3カ年皆勤賞(代表)
7組 福島桃子



中
等
部

東海大学総長賞
A組 河野鷹通



卒業生総代
A組 石村玲奈



東海大学生徒会功労賞
B組 阿部 翔



優等賞
B組 宝田拓紀



3カ年皆勤賞(代表)
A組 清水友規



2015年度 中・高卒業生各賞受賞生徒

表紙に掲載しました東海大学総長賞、卒業生総代、東海大学生徒会功労賞、優等賞、3力年皆勤賞代表の各賞受賞者を卒業証書授与式当日に表彰します。また、卒業証書授与式前日の「3年生を送る会」で以下の24名と2団体の日々頃の努力に対して表彰します。

高 校

東海大学奨学生



6組 高城絢香

東海大学特別奨励推薦(代表)



6組 吉澤 莉

3力年精勤賞(代表)



8組 滝沢夏菜

1力年皆勤賞(代表)



9組 村越聖哉

1力年精勤賞(代表)



1組 原嶋将冴

東京都知事賞



4組 由良拓也

日本私立中学高等学校連合会賞



6組 田中千寛

東京都私学財団奨励賞



9組 越川雄真

東京都私学財団文化・スポーツ活動賞
吹奏楽部

東京都体育協会優良生徒



3組 野津美梨加



6組 出村知季

東京都高等学校文化活動優良賞



6組 木村日菜子 7組 島岡茉奈

東京都高等学校体育連盟柔道賞



1組 戸村美結



2組 森田祥平

東京都高等学校野球連盟賞



1組 田中翔栄

東京都高等学校軽音楽部連盟賞



5組 高林海人

東京都高等学校文化連盟賞(軽音楽部)



6組 久保俊介

東京都高等学校ソフトテニス部連盟賞



5組 後藤寛明

高校生新聞社賞
卓球部

中 等 部

3力年精勤賞(代表)



B組 山本恭平

1力年皆勤賞(代表)



A組 眞坂昂希

1力年精勤賞(代表)



A組 小泉龍平

私立中学高等学校連合会賞



B組 松本萌子

東京都体育協会優良生徒



A組 廣川怜音



B組 加藤眞裕

※その他の各賞受賞者は「卒業証書授与式」冊子をご参照ください。

2016年2月23日現在

卒業する皆さんへ

いしづえ

基礎

松川 弘樹

生徒会会長 2年7組

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さん、さまざまな場面で優しさと厳しさを持った、心強くとも頼れる先輩で、常に私たち後輩の前を歩き、お手本となってくれました。共に過ごした日々を思い出すと、感謝の気持ちとともに不安で心細い気持ちでいっぱいです。卒業生の皆さん、この学校で過ごした3年間で多くの人の出会いの中で貴重な経験をし、十人十色の思い出を築き上げてきましたことと思います。胸に希望と夢を抱いて、この学校を卒業していかれますかが、どうか、その希望と夢を絶やすことなく、高輪台で学んだことを礎に、新しい世界でもご活躍ください。

この学校には、1年間を通してたくさんの行事があります。その一つ一つを全力で取り組む先輩方にとって憧れています。振り返ってみると、いろいろな場面で活躍する先輩方の背中はとても大きいものでした。そんな皆さんの後ろ姿を見て、私たち下級生も成長しました。先輩方は目標であり、共に切磋琢磨し合えるラバーバルでもありました。しかし、先輩方の存在はあまりにも大きなもので、足元にも及ばないうちにもう卒業してしまいます。私たちが皆さんにお世話をなった時間はとても短く寂しく思います。

これから、皆さんはそれぞれ自分自身の夢に向かって進んでいかれます。新しい世界への期待や、旅立ちに不安もあることでしょうが、この学校で過ごした3年間で学んだことを礎にすれば、必ずや不安が期待に、期待が現実に、夢が叶うと確信しています。諂ひなければ夢はいつか叶います。幾多の苦労が皆さんを待ち受けているかもしれません、苦労という影が濃くあればあるほどそれを映し出す光も強いといいます。決して苦労から逃げることなく、真正面からぶつかって、それを乗り越えてください。苦労した分だけの成功が皆さんを待っていると思います。卒業される皆さんのご健康とご多幸を心からお祈りしています。

新たなスタート!

渡邊 一史

後援会会長



卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

高輪台で過ごした学校生活で、どのような思い出を作ることができましたでしょうか。慣れ親しんだ校舎で勉強に勤しんだこと。部活動で練習に汗を流し、仲間たちと一緒に喜び憂したこと。友達と他人の愛おしゃべりで、笑い涙したこと。皆さんの15年、18年の人生からすれば僅かな期間ですが、とても充実した3年間だったことだと思います。

毎日充実した日々を過ごしてきた皆さんは、眠い目を擦りながら早起きして通学してきたことでしょう。その背景には、皆さんよりも早起きしてお弁当を作ってくれたり、皆さんのために日々働く両親や、ご家族の支えがあってこそこの3年間です。3年間支え続けてくれた家族の皆さんへの感謝の気持ちを、どうぞ忘れないでください。

卒業は高輪台での学校生活のゴールと同時に、4月からの新たな場所でのスタートとなります。慣れない環境や新しい生活に戸惑い不安になることもあるでしょう。そんな時は「あいつも今ごろ頑張っているんだ!」と、高輪台での仲間たちを思い出してください。

私たち保護者はこれからも皆さんの応援団であり、皆さんの活躍を期待しています!

得意技を身につけて

竹中 輝夫

部活動後援会会長



卒業する皆さん、おめでとうございます。3年前の入学式、私は皆さんに「付属校のメリットを生かし、放課後の時間を自分の得意技を探し、伸びる時間に使ってください」とお願いしました。皆さんはそれを実行できましたか?なぜ私が毎年このお願いをしているのか、その理由は就職にあります。

「えっ!もう就職?」と思われるかもしれません、これから時代、ただ大学を卒業いただけでは、自分の希望する職に就くことが難しくなっています。英会話はできて当たり前、大学で何を学び、自分の得意技は何かを自分の言葉で語れる人間が求められてきています。そのため目的を持って学生生活を送ることが大事なポイントになります。

最初に中等部を卒業する皆さん、自分の得意技をさらに伸ばすか、または新たな得意技を見つけることに挑戦してください。高校の3年間で自分のやりたいことがきっと見つかると思います。

次に高校を卒業する皆さん、皆さんより具体的に、自分の得意技を生かせる道は何かを、大学生活最初の1年間、じっくり考え、進む方向を見極めてください。就職は大学進学と異なり、自分で自分の進む道を切り拓くことになります。付属高校と異なり、学校の勉強さえしておけば就職できるわけではありません。自分はこの分野ならば他の人には負けないもの、即ち得意技を持っているか、いないかがポイントになります。

大学は学年が進むに連れて、自分で使える時間が増えてきます。多くの皆さんはアルバイトをすると思いますが、アルバイトも自分の得意技を生かせて、伸びせるアルバイトを選ぶことが大切です。目的を持ち、何かを学び身につけてください。

そして「好奇心」と「挑戦」と「勇気」を持って自分の得意技を伸ばす。そうすれば必ず自分が進みたい職業、分野に進むことができます。なぜならば、他の人に負けない『自信』がその時身についているからです。以上のことを念頭に、それぞれ楽しい学生生活を送ってください。

仲間との横の繋がりを大切に

大塚 昭

高輪会会長



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高輪台高校での3年間は皆さんにとっていかがでしたか。勉学に励んだ人、部活動や生徒会活動に一生懸命だった人、たくさんの友人を作り信頼関係を深めた人、高校生活が終わったという安堵感と充実感、そしてやり残した感じなどが交錯しているのではないか。これらの貴重な体験を生かし、大学や社会の中で新たな気持ちで目標に向かい出発する日でもあります。自分を支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れず、どんな時でも自分で責任のとれる言動を心がけてください。

今ここにいる仲間との横の繋がりを大切にして、この先訪れる数々の試練に対し、互いに励まし合い、助け合いながら、前向きで強い気持ちを持って一つ一つ乗り越えていただきたい。皆様のますますのご活躍を期待しております。

部・同好会活動報告

関東大会・インターハイ出場

スキーコース

インターハイに出場して

2年1組 鈴木 奈渚



2月4日から8日にかけて青森県大鰐温泉スキー場で行われた全国高等学校スキー大会に出場しました。

この大会コースは、戦略がすごく大切なハイレベルなコースで、大会の前日の夜に水をまいて固められていてアイスバーン状態でした。結果は、大回転で34位、回転では42位でした。昨年のインターハイでは、全国には速い選手がたくさんいて、自分のレベルがまだだと感じましたが、今回はとても良い経験ができました。2年生になり試合の中で自分を見つめ直すことができるようになりました。結果には満足していませんが、部活動でのトレーニングと11月からの雪上練習を繰り返し続けてきましたが発揮できました。

アルペンスキーは100分の1秒を競う個人競技ですが、部活動の先生方、担任の先生、部員の仲間、友人、家族のサポートや応援のおかげだと感じています。

また、3月9日から長野県志賀高原スキー場で行われるもう一つの全国大会、「全国高等学校選抜スキー大会」の出場資格を得ることができました。滑れる喜びを感じながら、いつも支えてくださる方々へ感謝の気持ちを持って、これからも失敗を恐れず自分自身に積極的に挑戦するレースをしていきます。今後とも、応援をよろしくお願ひいたします。



2015年度 第67回高校・第7回中等部卒業記念品紹介

記念品 シューズボックス・電動裁断機

電動裁断機



シューズボックス

高等学校第67回、中等部第7回の卒業記念品として、シューズボックスと電動裁断機を学校に贈呈していただきました。シューズボックスは4月から新入生が使用する予定です。電動裁断機は授業プリントやお知らせの文書作成の際に活用させていただきます。どちらも永く大切に使用していきたいと思っています。ありがとうございました。

後援会より建学祭の収益金(バザー・けやき屋食堂)を寄付していただきました



ベンチ



イルミネーション用LEDライト

昨年10月10日(土)、11日(日)に開催された第51回建学祭で、後援会の皆さんにはバザーとけやき屋食堂で参加していただきました。2日間の収益金のうち1,120,985円を学校に寄付していただき、記念品として校舎3階の屋上庭園に設置するベンチと、クリスマスのイルミネーション用LEDライトを購入させていただきました。また、120,000円を日本私立中学高等学校連合会が運営する私学ボランティア基金(私立学校が災害を被った際の救援活動のための基金)に寄付していただきました。

保護者の皆様のおかげで、毎年、本校の教育環境を着実に充実させていくことができています。心より感謝申し上げます。

学年だより 中1

～Tokyo Sightseeing Tour～

1月22日（金）、雲一つない良く晴れた日。中等部1年生はTokyo Sightseeing Tourに出かけました。場所は浅草雷門、仲見世、東京スカイツリー、東京上野動物園です。何度も行った人もいるかもしれません、今回の最大の目的はネイティブの先生方と4~5人のグループで行動すること。最初からバスの中は英会話の嵐でした。一生懸命話すことを考えて発言することができた人、なかなか人の陰に隠れて話すことができなかった人、さまざまいたことでしょう。皆さんはどんな経験をしましたか。

校外学習

A組 清川 真央

今日は、校外学習で浅草と東京スカイツリーと上野動物園に行きました。この校外学習では、ネイティブの人と一緒にいろいろな場所に行って、ネイティブの人がわからないことを自分たちの英語でわかりやすく説明したりするものでした。私は英語がとても苦手なので、大変でした。お昼ご飯はお好み焼きもんじゃを食べました。お好み焼きはお店に着いたときからできていました。もんじゃは自分たちで作ったのですが、友達が作り方を間違えてしまい、混乱しましたが、味は変わらずおいしくできただのでよかったです。スカイツリーでは天気が良くて景色がきれいでました。高いところが苦手な私にとっては少し怖かったです。英検の前に頭の中を英語にできたのでよかったです。

英語びっしりの1日

B組 田中 舞音

私は今回Tokyo Sightseeing Tourに参加してみて、行く前は「どんな先生が来るのか」などワクワクしていました。最初にバスに乗る前にネイティブの先生の顔を見て、とても楽しみになりました。

バスの中での自己紹介では、少し緊張して単語が飛んでしまいましたが、質問の中で使っていない単語や質問の返しがバスの中でのコミュニケーションで学ぶことができて、仲見世通りのアクティビティにつなげられるような気がしました。

浅草の観光案内では右や左の伝え方やおみくじについての説明をして、伝わると気持ちがよかったです、伝わらないと表し方を変えないとならなかつたので大変でした。

昼食を食べた後に行ったスカイツリーでは、ネイティブの先生が考えた、見ているものの最初の英語一文で何かを当てるゲームをして、単語が覚えられ、とても楽しかったです。最後に行つた上野動物園でも充実した時間を送ることができました。

すべてが初めてのツアー

A組 中村 俊介

今日、浅草の雷門、スカイツリー、上野動物園、この3つに行ってネイティブの先生と英会話をすることでした。僕はこの3つのどこにも行ったことがないので、とても楽しみでした。ネイティブの先生と英会話をしていると、あつという間に浅草についてしまいました。地元の神社よりも何十倍も大きな神社だったため、驚きを隠せませんでした。その後、昼はもんじゃとお好み焼きを焼いて食べました。東京スカイツリーの床のガラスがとても透き通っていて、恐怖を感じました。

今日はすべてが初めてのことだったので、とても面白かったです。もう一度行きたいと思っています。

東京を英語で観光

B組 塩田 雅樹

ネイティブの先生と自分を入れて4人、合計5人で東京を観光しました。

まず、浅草の仲見世に行きました。お土産やお面などが売っていて、他の外国人なども来ていたとてもぎわっていました。そして、浅草の近くで昼食を食べました。もんじゃ焼きなどを食べて、とてもおいしかったです。

次に、東京スカイツリーに行きました。初めて登ったので、少し緊張しましたが、登ったらとても高くて驚きました。上から東京を見るといろいろなことがわかつてよかったです。

最後に、上野動物園に行きました。ジャイアントパンダやサル、ゾウなどを見て、とても楽しめました。ワークシートのペンギンの絵を制限時間内に書くというのが、中でも楽しかったです。学んだことをこれからに生かしていきたいと思いました。



浅草寺にて
ネイティブの先生に
英語で説明中



昼食はもんじゃとお好み焼きを
食べました



スカイツリーの展望台にも
行きました



上野動物園の前で
集合写真

学年だより 中2

この1年を振り返り

年度末となり、1年間を総括する時期となりました。中等部2年では、この1年間を振り返り、各自の思いを1句にしたためもらいました。そのうちのいくつかをご紹介いたします。生徒たちの1年間の学校生活を思い浮かべていただけると幸いです。

A組の作品

学校終わり 家に帰ると いいにおい

田原 宏樹

部活動が終わって家に帰るといつも夜ほんじにおいがする
ところを詠みました。

友達と 喜怒哀楽に 過ごした日

小山 耕三

友達と一緒に喜怒哀楽に過ごしたなあという想いを込めました。

困つたら たよれるものは 友人だ

神田 勇

困ったときの友人の助けは大切だという想いを思い出しながら、吹いていたところを詠みました。

先輩を 思い浮かべて 吹く樂器

山崎 知歩

先輩たちにいろいろ教えてもらつたことを思い出しながら、吹いていたところを詠みました。

葉のように 風に吹かれぬ ふきのとう

木下 愛未

自分の中にある恋がふれないうに、しっかり部活動を頑張りたいという想いを詠みました。

誰とでも 話せる心 作ろうよ

的場 光太朗

話したいとのない人とも話したいという想いを詠みました。

新人戦 二年振りの 都大会

平岩 春輝

新人戦(港区予選)で準優勝し、卓球部としては二年振りに都大会に進むことができてうれしかったという想いを詠みました。

よろしくね 自分のことを これからも

宍戸 義典

嫌だと思うことがあっても、実は自分のことを考えてくれていたんだと気づいた日の想いを詠みました。

いつもより 家族の時間 大切に

遠藤 陽子

一人の時間を減らして、家族みんなでテレビを観たりする時間を増やして、たくさん話したいという想いを詠みました。

「嫌いだ」も 好きのうちだと 気づいた日

富永 舞

嫌だとと思うことがあっても、実は自分のことを考えてくれていたんだと気づいた日の想いを詠みました。

学年だより 中3

☆中等部生活で最も楽しかった思い出☆

中等部3年生もいよいよ卒業ですね。中等部での思い出を大切に、高校でもたくさんの素敵な思い出を作ってください。

3年生最後のスポーツ大会

- 声を出して応援している時は、皆笑顔でとても楽しかったです。(B組 河原龍太)

建学祭

- グループの班長を任せられ、最初は面倒でしたが、次第に「何かを一から創る」ということが楽しくなっていました。(A組 小泉龍平)
- 実行委員として門の内側のデザインを任せられ、採用してもらい、とてもうれしかったです。(A組 安田紗織)

学園オリンピック(文化部門:造形)

- 一人ひとりが違った感性で作り、同じ課題なのにその作品の多様さにとても驚きました。(A組 嶋田楽人)

部活動

- 合宿最終日の練習試合(決勝)では悔しかったけれど、そこから学べたことは大きかったです。(A組 廣川怜音)
- けんかをすることも、部活動から逃げることもたくさんありましたが、チームでつらいことを乗り越えられました。(A組 吉田健人)
- バスケ部での練習が、チームメートとの大切な時間であることを実感しました。(A組 内田拓充)
- 先輩や仲間、チームメートの大切さなど、部活動から大切なことをたくさん学べました。(B組 松本樹)

イングリッシュサマーキャンプ

- 外国人の先生と英語で話して作るのは大変でしたが、とても優しく教えてくれました。(A組 伊達裕大)

体育祭

- 勝ち負けも大事ですが、一番肝心なのは楽しむことだということを学びました。(A組 長山恭子)
- 応援団の練習は時には面倒でしたが、徐々に楽しくなり、終わった後は、毎日していた練習が懐かしくなりました。(B組 北山翔也)

建学祭の部活動発表

- マルチメディア同好会で、自分の作りたいものを作ること以上に「人を楽しませる」ものを作るということを学びました。(B組 西雄作)
- 物理化学部で中3の時、実験データを数字化させ、初めてきちんと納得できる発表ができました。(A組 眞坂昂希)

合唱祭

- 結果は銅賞で悔しかったですが、みんなで歌の練習を頑張ったことが思い出に残っています。(A組 大塚奈央)
- だんだんとクラスがまとまり、最後は全員が一致団結して本番を迎えたことが印象に残っています。(A組 川鍋隼風)

社会の授業

- 授業を担当した先生が丁寧に授業をしてくださり、授業の理解が高まり、楽しむことができました。(A組 清水友規)

剛健旅行

- 帰りのバスで見た朝焼けはとても美しく、今でも鮮明に思い出することができます。(A組 住谷祥花)
- 完歩した後はかなり疲れましたが、目標を達成できてよかったです。(B組 橋本凜佑)
- 2年生の時は行くことができなかったので、3年での分も頑張って、3位入賞ができるうれしかったです。(B組 高橋幸輝)



元1-A



元1-B

こんな時代もあったね☆懐かしい～。

学年だより 高1

クラスのトップニュース

4月の入学式から、あっという間に1年が過ぎようとしています。スポーツ大会や建学祭、体育祭などさまざまな行事を経験した生徒たちに、1年で最も印象に残った「クラスのトップニュース」を決めてもらいました。

1組 49通りの路線図

ミュウラ トゥリスティン 海

1年1組はとても仲の良い美男、美女の多いクラスです。宮島先生を含めてみんな日々笑顔で過ごしています。49人の個性と49人の笑顔で、1年1組は毎日がトップニュースばかりで、雪の降った日の京急線の車内のようにごった返しています。

2組 クランクアップ

渡辺 嵩耀

建学祭では、クラス全員で撮影した「バカッコイイ動画」を上映しました。休み時間や放課後に何度も失敗しながら撮影を繰り返していくうちに、クラスの団結力が高まっていきました。その結果、クオリティーの高い作品を上げることができました。

3組 スポーツ大会

清水 純平

3組は、スポーツ大会でみんなが団結して応援できました。その結果、綱引きでは優勝できました。充実したスポーツ大会でした。

4組 白雪姫

箕輪 海里

4組は騒がしくてまとまりのないクラスでした。これがひとつにまとまったのが白雪姫です。衣装、舞台装置、道具を全員で用意し、見事成功させることができました。最優秀賞を取れたことが、とても思い出に残っています。

5組 クリスマスパーティー

有馬 涼

5組のトップニュースは、12月24日にクラスで行ったクリスマスパーティーです。bingoゲーム兼プレゼント交換ではその人らしい感じのものがたくさんあり、こういう自由で明るい雰囲気が今の5組を作っていると思いました。

6組 クリスマスパーティー

小川 希有

6組全員で12月24日にクリスマスパーティーをしました。景品を付けてbingo大会をしたり、お菓子を食べたりしました。住んでいるところも部活動もばらばらで、学校では毎日集まつたとしても全員で遊ぶという経験はなかなかする機会がないので、とてもよかったです。

7組 意外な一面、最高の一枚

名久井 早紀

私たちは、48人全員が出席したHRで「他人紹介」をしました。半年経って意外な一面が知れたり、照れくさいことも素直に言えたり、笑顔の絶えない一日でした。終わりに撮影したクラス写真は、大切な一枚です。新学期になると、このメンバーで写真は撮れないでの、かけがえのない思い出です。

8組 BINGO大会

野口 結可

冬休みに入る前の最後のロングホームルームでBINGO大会をしました。皆で景品を持ち寄ったりしました。福武先生も一等賞の人のために景品を買ってきてくれていて、とても楽しかったです。

9組 満員御礼!! 建学祭

坂元 俊太

「1の9レープ」というクレープ屋を営みました。準備期間中は作業が進まなかつたり、買い出しの人が帰ってこなかつたり、開店できるかわからなくなつたりと問題は多かつたですが、みんなで協力し合い、ほぼ完売という良い結果を残せました。店も成功したのよかったです。

10組 高校生初めての宿泊行事

長澤 永知

10組でのトップニュースは科学体験学習旅行だと思います。ほかのクラスではできない経験をしたり、集団生活することでクラスとしても個人としても大きく成長できました。短い3日間でしたが、クラスメートと良い思い出を作ることができよかったです。

学年だより 高2

部長から②

今回も各部活動の部長から一言ということで、先月号の続きを紹介します。

アーチェリー部

8組 山下 大輔

気づけば入部してから早2年が経とうとしています。これまで、さまざまな大会へ向けて先輩や後輩と努力を積み重ねてきました。最後の1年間、今までの努力を無駄にしないよう、全力で取り組みたいと思います。

アメリカンフットボール部

4組 小林 翔

前回大会では、東京都「ベスト8」という結果でした。今年は、ベスト8よりもさらに上位に行けるように、そしてアメフト部の目標である「関東大会出場」を達成できるように全力で頑張っていきたいと思います。

ESS同好会

10組 藤丸 かれん

昨年は初めて建学祭に参加し、とても充実感がありました。今年もより一層楽しめるものにしたいです。先生方のご協力もあり、英語がとても身近なものに感じます。多くの人に親しんでもらえるよう、部長としての責任を果たしたいです。Let's enjoy English!

演劇部

7組 原 愛莉

あっという間に私たちが部を引っ張っていく時が来て、不安だらけで、自分自身まだ戸惑っています。しかし、気持ちを切り替えて、目標である「都大会出場」に向けて日々高め合っていきたいです。

弓道部

6組 山野 熊吾

これからは部長として部員を引っ張っていく存在になるので、昨年とは違った、もっと楽しく厳しく美しい部活動にできるように、新しいことにも挑戦していき、大会等でも弓道部が活躍できるように頑張りたいです。

軽音楽部

6組 菅佐原 瞳

私は部長としてこの1年間、成績を残すことはもちろん、部員一人ひとりに目を向け、それぞれの最大限の力を発揮できるような環境を整えていきたいと思います。引退時に、全員がよかったですと思えるような1年間にしています。

剣道部

6組 高林 史佳

剣道部は女子が部長になることは前例がありませんでした。だから、不安や悩み、つらいことがたくさんあります。しかし、チームを引っ張っていくのは私です。不安に勝ち、部の目標である関東大会出場をつかみ取りたいです。

ゴルフ部

9組 三尾 大河

私は人をまとめるという能力が高くありません。部長となり、いろいろな不安がありますが、前向きに物事を考えつつ部員の意見も反映し、より良い部になるように努力していきたいと思います。

サッカー部

7組 袖山 翼

今の仲間たちと本気でサッカーをやれる期間はあと数ヶ月となりました。高校生活最後の年、これまでのサッカー人生をかけ、昨年、一昨年の先輩たちの悔しさを胸に、目標の日本一に向けて頑張ります。

写真部

3組 浅倉 彩夏

これからの写真部は、コンテストや外部で行われる展示会に作品を応募し、活動内容が在籍部員のご家族、先生方、写真部以外の生徒たちにより明確になるべく、積極的に活動していくたいと思っています。

柔道部

7組 池田 希

最後の1年は悔いの残らないようにしたいです。試合で1回でも多く勝ち進むべく、毎日の稽古を無駄にしないよう心がけています。4年連続の関東大会、そして、夢の全国大会に出場して、そこで後悔しないよう勝利を収めたいです。

吹奏楽部

2組 小澤 成実

私たちは、年末に行われる定期演奏会に大勢のお客様を動員し、昨年を超える演奏会を作り上げることを目標にしています。また、昨年、一昨年と果たせなかった全国大会金賞をマーチング、コンクール共に受賞することです。

スキーパーク

1組 鈴木 奈渚

昨年は、本当に良いところで悔しい思いをしたことが多々ありました。だから、今年は最後まで集中を切らさず、大会に臨みたいと思います。失敗を怖がらないでやり切りたいと考えています。

ソフトテニス部

9組 中村 優佑

私たちソフトテニス部員は個人、団体で「都大会出場」という目標を設定しています。そのために、日々練習に励み、チーム一丸となって、目標を達成しようと頑張っています。

学年だより 高3

卒業～旅立ち～

3年生は3月6日に卒業します。生徒や先生はどのような思いを抱いているのかをインタビューしました。

新しい過程に進むための一歩

4組 若月 愛実

そこで終わりではないこと

3組 石川 悟

別れそして新たな出会い

7組 新倉 彩子

物語はここから始まる…

6組 須田 大翔

2人目の自分の誕生日

9組 布施 拓己

社会に出るための第一歩

8組 小柳 彩友里

自立することへの始まり

5組 鷹埜 友香

朝読書からの卒業

2組 國居 朋美

「(積分)との別れ

1組 関根 康大

あなたにとって
“卒業”とは?

何かを終了し、次の段階へ進むこと
皆さんは何を終了し、どこに進みますか?

学年主任 吉川 博人

文系クラス3名のエッセイが入選!

文系クラスの生徒が国語表現の授業中に取り組んだエッセイ作品が、月刊『望星』(発行:東海教育研究所)の創刊45周年記念エッセイ募集「私の思い出。あの日あの味」(応募総数1,232編)において入選を果たしました。
3名の作品は3月26日に発行される単行本(作品集)に収録される予定です。

・佳作(副賞:五千円・作品集) 田中 健太郎(3組) 「インスタントの温もり」

・入選(副賞:作品集) 大湊 彩衣(2組) 「出会いと別れの笹団子」

高間 陸人(2組) 「歩く」

受賞のことば

田中 健太郎

エッセイのテーマを見た時、すぐに東京に引っ越して来た時のことを思い出しました。慣れ親しんだ故郷と友人たちとの別れ、何も知らない土地に行き、周囲の人間を誰も知らない学校に放り込まれることへの不安……まだ小学生だった当時の私はさぞ心細かったことでしょう。そんな私を元気づけてくれた、劇的ともいえるインスタント味噌汁の温かさを、これを書く過程で鮮明に思い出しました。



『飛躍』紙面作成に携わって

名前には意味が込められています。それは『飛躍』にも同じことが言えるでしょう。10月号の「学年だより 高3」から約半年間紙面作成に携わってきました。この半年間「飛躍」とは「どのような意味が込められているのだろう」と考えながら作成してきました。さまざまな行事や生徒の活躍に触れる事によって、「飛躍」とは「生徒の成長や活躍を学校内外に伝え、自分の糧にしてほしい」という意味が込められていると感じました。紙面制作に携わったことを糧に自分自身も「飛躍」させていきたいです。約半年間ありがとうございました。(お)

★本号までの6号は尾前隼士(5組)他2名が紙面作成を担当しました(お疲れ様でした!)

特別講座

3年生は卒業試験以降の約7週間にわたって、進学先に応じて編成された新クラス（SSHクラスを除く）でカリキュラムの枠を越えた専門的な内容を学習する「特別講座」を受けました。アクティブラーニングや大学での演習、出前授業や施設訪問などもあり、それまでとは違う「より深い学び」を経験することができました。

富士通(株)川崎工場(川崎市中原区)を訪れて(情報科学系クラス)



富士通テクノロジーホールでは、最先端の技術がどのようなところで使われているのかという説明や、スーパーコンピュータなどの体験をすることができました。普段の生活から一歩進んだ技術には驚きや発見がありました。

(佐波 悠里)



スケールの大きさNO.1! 地球まるまる一個が旅行会社の商品です。自然・文化・歴史・食……ありとあらゆる点をアイディアという線で結び、旅という商品を形作ります。日本を飛び出し世界に向けてみましょう!

(株)JTBコーポレートセールス 田坂 翔氏)

「感動のそばに、いつも。」(観光・広報系クラス)

自分や大切な人の命を守るために知識と技術を学ぶ(体育・法律系クラス)



日本赤十字社の特別講座を受けて、資格を持つていない私たちでも助けられる命がたくさんあることがわかりました。三角巾の折り方など自分の知らないことをたくさん学べました。今回、学んだことをこれから的人生でも生かしていきたいです。

(一ノ瀬 紗希)



武者小路実篤の言葉のように、自分らしい仕事に巡り合えたら幸せですね。人と関わることが好きな人が、情熱をもって先生という仕事をついてくれたら、幸せな生徒が増えるのではないかと思います。ぜひ自分の適性を考えて将来につなげてください。(横浜市立都田中学校 菊池圭子先生)

「この道より我を生かす道なし この道を歩く」(実篤) — 教職セミナー(希望者)

港区選挙管理委員会による模擬選挙では田中カツオ候補が当選(全クラス)



私はこれまで投票方法やルールなどを知らなかつたため、投票に行くことが不安でした。しかし今回の模擬投票を経験して、ルールはもちろん投票することの大切さを改めて確認することができたので、私自身の自信につながったと思います。

(小原 優平)



大学を卒業して、正社員として採用されて社会人になればもう安心……というわけではない世の中になりつつある今日。ぜひ将来を見据えた人生プランを考え、今後の大学生活等に生かして有意義なものにして、充実した人生を送ってください!

(ノア法務司法書士事務所 石井裕孝氏)

起業プランを考えてみました(社会科学系クラス)

今年度お世話になった連携・訪問先(上記を除く):

(株)マイナビ、(公財)生命保険文化センター、(株)ミズ・インターナショナル、ハーゲンダッツジャパン(株)
(株)スクウェア・エニックス、カシオ計算機(株)、(一財)日本規格協会、(特非)企業教育研究会
(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント、(株)キャリアコンサルティング、国立スポーツ科学センター
(株)東京証券取引所、外務省国際協力局、日本航空(株)、(株)TBSテレビ、大日本住友製薬(株)
(一社)電子情報技術産業協会、パナソニック(株)、(一財)日本原子力文化財団、(株)読売新聞東京本社
(一社)ディレクトフォース、(株)キャリアリンク、東京弁護士会、東京都租税教育推進協議会



本校卒業生が授業をサポート!(情報通信学部教授による「プログラミング入門」)

SSH活動報告

高校3年生のSSHクラスは、特別講座の期間に「サイエンスコミュニケーター(SC)」という授業を行いました。この授業は、小中学生にサイエンスの楽しさを実験などを交えて伝えるというものです。1月21日に本校中等部1年生、1月27日に高輪台小学校6年生に発表しました。

教えて教わったこと

3年9組 磯野 駆

僕らのグループは金属が持つ特徴や性質についての発表を行いました。特に苦労したのは用語の説明で、金属の性質である「熱伝導性」や「展性・延性」といった言葉をそのまま言うだけでなく、「熱を通しやすい」や「広がったり伸びたりする」といった、わかりやすい表現を使うことを心がけました。僕らからしたら知っていて当然のことでも、小学生からしたらわからないという当たり前のことを改めて学ばされました。また、教えることの難しさを身をもって実感でき、とてもいい経験になりました。大学でもこの経験を生かせるよう、さまざまなものに積極的に取り組んでいきたいです。



わかりやすく説明することは難しい

SCを振り返って

3年9組 三田 健史

私は電子レンジを用いたマイクロ波についての実験を行いました。インターネットで蛍光灯を電子レンジに入れると光るということを知りとても驚いたので、この講座を通じて小学生にも同じように驚いてほしいと思ってこのテーマを選びました。講座の中で私は司会を担当しました。初めて高輪台の校舎に来て緊張している小学生の緊張をほぐして、和やかな空気の中で実験を楽しんでもらおうと、冗談を交えながら軽快なトークで進行を行うことができたと思います。3年間で最後のSSH活動、この気持ちを忘れずに今後の活動に取り組んでいきたいです。



小学生も楽しんで参加してくれました

中等部生の感想

- ・身近にある物や、その起きる現象の仕組みが理解できました。
- ・スライムを遊びでいつも作っていましたが、今日はスライムがなぜできるのかがよくわかりました。
- ・普段できないことができて、ためになりました。
- ・レモン電池でオルゴールを鳴らす実験が楽しかったので、家でやってみたいと思いました。
- ・最初は理科があまり好きではありませんでしたが、この授業を受け興味が出ました。

「巡回指導」「個別指導課題1・2」・「e-Learning」終了

高校3年生で東海大学関係に進学する生徒を対象に、「入学前指導」ということで、10月～12月の3カ月にわたって各学科の大學生担当教員が本校に出向いて指導する、「巡回指導」を実施していただきました。併せて、巡回指導前の時間を利用して「学科説明会」を実施したところ、多くの高校1、2年生および保護者に参加してもらい、多くの情報を得たこと思います。

また、東海大学関係の進学者には「個別指導課題1・2」及び「e-Learning」という課題が与えられ、ほぼ全員が1月30日(土)までに終了しました。

個別指導課題とは、各学科別に入学前に必要と思われる課題が与えられ、それについてのレポートや作品を提出するものです。本校の全教員が進学する生徒のレポートや作品を事前指導するとともに、大学の担当教員がすべて添削してくださいました。

また「e-Learning」とは、9月末から各自でPCなどを使用して英語・数学・物理など、大学入学前に最低限必要な問題演習をする課題です。この課題についても進学者各自が必死に取り組み、1月30日までに90%以上が完全終了しました。2月末まで引き続き課題に取り組むことができますので、すべて終了させるとともに、終了した生徒も自由課題として続けてください。

これらの課題にしっかりと取り組むことで、大学進学後もレポート課題などにスムーズに取り組めることを期待しています。

TOKAI キャンパスメッセージ

HTIC新キャンパス「UHWO」について

Hawaii Tokai International College International Programs Director Kumiko Yabe-Domingo

Hawaii Tokai International College (HTIC)は米国ハワイ州にある東海大学の短期大学です。

HTICは、米国西地区学校・大学協会の基準認定を受けており、学生は教養課程(Liberal Arts Program)にて人文学、言語、社会科学、自然科学、数学といったさまざまな学問領域を勉強します。ハワイの多文化の環境に身を置きながら、米国短期大学士(教養)を取得し、東海大学をはじめとする日本の大学や米国の4年制大学に卒業生の8割以上が編入学を果たしています。また、短期大学で勉強する前に必要な英語力や学習スキルを修得するために5つのレベルに分かれた予科(College Preparatory Program)が用意されています。米国ならではの参加型の授業や課題の多さなどで、鍛え上げられながら大きく成長した先輩方が

たくさんいるのもHTICの特徴でしょう。

2015年4月にHTICはハワイ州オアフ島の西にあるカポレイ市にキャンパスを移転しました。新キャンパスは州立4年制大学のハワイ大学ウエストオアフ校(University of Hawaii West Oahu, UHWO)に隣接しており、UHWOのカフェテリアや図書館を利用できるだけでなく、International Coffee Hourと呼ばれる両校の学生が交流する機会が学生主体で行われていたり、スポー

ツと一緒に楽しむことができます。また、今年の1月からはHTICの学生がUHWOで、UHWOの学生がHTICで、自分の学校で提供されていない授業に登録する事が可能になりました。

大学の最初の2年間分の勉強を「英語で」しっかり学びたい方、アメリカの4年制大学に編入して卒業したいと思っている方々にぴったりの短期大学です。HTICを入り口に、自分の夢につなげてみませんか。



International Coffee Hour の模様



HTIC(手前)と UHWO(奥)

HTICでの貴重な体験

ハワイ東海インターナショナルカレッジ 本科(高輪台高校2013年3月卒業) 鈴木 拓丸

私はこの冬にハワイ東海を卒業しました。そこで経験は、日本と環境が違うために大変なこともありましたが、とても素晴らしいものでした。短期大学のLAプログラムでは、ただ英語を勉強するのではなく、英語を使っていろいろな教科を学びます。そのため難しさは格段に上がりますが、違う教科を通じて、幅広い専門的な英単語力を身につけることができました。

私が最も頑張って取り組んだことの一つは、ボランティア活動です。朝市や幼稚園の先生、マラソン大会のサポートなど、学校はさまざまな機会を提供してくれます。これは校外で地元の方々との輪を広げるだけでなく、普通の観光客が知らないようなハワイの素晴らしい場所を知るチャンスでもあり、とても楽しかったです。



去る12月に行われた卒業式の模様
前列右が鈴木君

HTICで学ぶ意義

ハワイ東海インターナショナルカレッジ 本科(高輪台高校2013年3月卒業) 中村 俊介

私がハワイ東海インターナショナルカレッジに進学しようと思った理由は、英語で会話をしたいと思ったからです。日本には多くの外国人旅行者が来られます、ほとんどの日本人は質問されても答えることができません。しかし、ここハワイに留学することによって、ハワイ

ならではの文化も学ぶことができます。そして、一つ将来の夢も増やすことができました。それは、世界一周をしてたくさんの国の人々と話し、それらの国ならではの文化を学ぶことです。そのため、卒業後はアメリカではなく全く別の国の大に進学したいと思っています。



ハワイでのアクティビティー(釣り)

お知らせ

付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(湘南)

●日時:2016年3月12日(土)(高校1年) ●場所:東海大学湘南キャンパス

付属高校生のためのオープンキャンパスが開催されます。当日は希望する学部を2つ選んで説明会に参加でき、付属高校出身の先輩方の話を聞けるチャンスもあります。大学生活をイメージする材料にしてほしいと思います。

高校1年生にとって未来の自分について考える貴重な機会です。説明会に真剣に臨み、進路決定するための参考にしてください。

建学祭収益金を「私学ボランティア基金」に寄付

2015年度第51回建学祭の収益金のうち、各団体の収益金の一部126,544円と後援会バザーからの収益金120,000円の合計246,544円を「私学ボランティア基金」に寄付いたしました。

「私学ボランティア基金」とは、昭和60年に発足したもので、これまでに地震や風水害等を受けた私立中学校・高等学校を対象に見舞金贈呈などの活動を行っている団体です。昨年度は東日本大震災に際して2億円を超える義援金が寄せられ、今年度は被災生徒に対しても厚く見舞金を贈呈するという趣旨に賛同し、少しでも援助できればという思いで、寄付いたしました。

行事 予定

March 3月

- 5日(土) 3年生を送る会 高輪会入会式(高3)
短縮授業
- 6日(日) 中等部第7回・高校第67回卒業証書授与式
- 7日(月) 振替休日(生徒自宅学習日)
- 8日(火) 高校後期期末試験(～11日)
- 9日(水) 中等部後期期末試験(～11日)
- 12日(土) 付属高校生のための東海大学オープンキャンパス(高1)
生徒自宅学習日(中等部、高2)
新高校1年制服採寸・教材販売(延納)
- 14日(月) 答案返却日 高校教科書販売(新3年)
- 15日(火) 生徒自宅学習日(～17日)
- 18日(金) 修了式・離任式
高校教科書販売(新2年)
- 19日(土) 新高校1年クラス分け試験
- 20日(日) 春分の日
- 21日(月) 振替休日
- 24日(木) 春期講習(中等部～29日)
基礎力判定テスト結果補習(高校～29日)
- 26日(土) 後援会委員総会

April 4月

- 2日(土) 新入生登校日(13:00)
- 3日(日) 中等部第10回・高校第73回入学式
- 5日(火) 始業式・対面式・就任式
- 6日(水) 校内オリエンテーション(中1)
校内オリエンテーション(高1、～8日)
特別授業(中2、中3、高2、高3)
- 7日(木) オリエンテーション合宿(中1、～9日)
健康診断・写真撮影(中2、高2) 特別授業(中3、高3)
- 8日(金) 健康診断・写真撮影(中3、高3) 特別授業(中2、高2)
- 9日(土) 平常授業開始(中2、中3、高1、高2、高3)
- 11日(月) 平常授業開始(中1)
- 12日(火) 外部実力試験(中等部)
学園基礎学力定着度試験(高校)
- 14日(木) 学年集会(高3) 全校集会(中等部)
- 16日(土) 保護者会(中2、中3、高2、高3) 短縮授業
- 21日(木) 新入生仮入部期間終了 学年集会(中2、高2)
- 23日(土) 保護者会(中1、高1) 短縮授業
- 28日(木) マナー講座(中1) 憲法記念講演(高1)
- 29日(金) 昭和の日

編集 後記

南米ペルー沿岸から南東太平洋の赤道海域で、海平面が上昇するエルニーニョ現象の影響もあり今年の冬は暖冬となった。とはいものの、まだまだ寒い日もあるが季節は確実に春に向かって移り変わっている。冬至の頃に比べると日の出は約35分早く、日没も約1時間近く遅くなっている。庭先の梅も開花し、桜の蕾も徐々に膨らみ始め、春の訪れを待っているようである。その季節の中で「卒業」という節目を迎える卒業生諸君、新たな旅立ちに「おめでとう! これからも頑張れ!」と心からエールを送りたい。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>